

1. 事業概況

当事業年度におけるわが国経済は、雇用情勢や所得環境に改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外では米中貿易摩擦、中国経済の成長鈍化など依然として先行き不透明な状況が続いております。

また長期金利は、日銀の金融政策のもと期初 0.045% で始まり、期末はマイナス 0.095% で終わりました。

事業内容と致しましては

① 学術・科学技術の振興及び調査資料の収集等の支援事業として特定寄附金を京都工芸繊維大学、芸術文化振興への支援として大阪府文化振興基金、大阪市文化集客振興基金に行った。

② 会員研修会は伝統芸能の歌舞伎鑑賞会を平成 31 年 1 月に行った。

③ 講演会並びに研修会は繊維に係る諸テーマで延 17 回の開催を行った。

具体的な事例を列举

平成 30 年 6 月 26 日 「中国及び ASEAN における輸送改善トレンド」
日本通運㈱ 海外事業本部 グローバルロジスティクス部
講師 吉田将人氏

平成 30 年 6 月 28 日 「第 47 回上海分会：第 31 回管理部門分科会」
キーワードから読み解く中国消費の今後について
キャストコンサルティング(上海)有限公司 董事
講師 大亀浩介氏

平成 30 年 7 月 4 日 「越境 EC の基礎知識」
独立行政法人 日本貿易振興機構 ものづくり産業部
講師 草場 歩氏

平成 30 年 7 月 5.6 日 「繊維の基礎知識と品質評価」
一般財団法人 カケンテストセンター
講師 奥 貴憲氏他 5 名

平成 30 年 7 月 13 日 「貿易実務の基礎研修会」
ジェトロ認定 貿易アドバイザー
講師 大谷 巖氏

平成 30 年 9 月 6 日 「不織布の基礎知識」
ダイセン株式会社 取締役 中部・北陸支社長
講師 西田貴夫氏

平成 30 年 9 月 20 日 「神戸港施設見学会」
神戸市みなと総局の協力による見学会

平成 30 年 10 月 12 日 「サステナビリティの潮流～外国人技能実習制度」
(一社) ザ・グローバル・アライアンス・フォー・サステナブル 理事
講師 和田征樹氏

- 平成 30 年 10 月 26 日 「第 48 回上海分会：第 1 回 CSR サプライチェーンセミナー」
帝人フロンティア株式会社・帝人商事(有限公司)
- 平成 30 年 11 月 6 日 「繊維技術ネットワークによる近未来イノベーション」
京都工芸繊維大学繊維学系教授
講師 佐々木園氏
- 平成 30 年 11 月 21 日 「第 27 回貿易実務研修会」
輸入通関手続きの実務
講師 大阪税関 業務部担当官 6 名
- 平成 30 年 11 月 22 日 「一般財団法人カケンテストセンター 試験室見学会」
講義後試験室見学(染色堅ろう度、物性、機能性試験等)
- 平成 30 年 11 月 30 日 「中国とベトナムの人材市場と対日外国人実習生送出し実態」
Selege 代表取締役
講師 菅野直純氏
- 平成 30 年 12 月 19 日 「日 EU 経済連携協定に関する説明会」
経済産業省 通産政策局 経済連携課
製造産業局 生活製品課
- 平成 31 年 2 月 8 日 「貿易実務の基礎-実践編」
ジェトロ認定 貿易アドバイザー
講師 大谷 巖氏
- 平成 31 年 2 月 15 日 「日本 EU 経済連携協定に関する説明会(繊維品について)」
東京税関 業務部 総括原産地調査官 担当者
- 平成 31 年 3 月 15 日 「繊維評価試験研修及び施設見学会」
一般財団法人ボーケン品質評価機構
講師 担当者

来期の課題は今期と同様に公益目的支出計画を着実に実行し、合わせて講演会・セミナーなどを開催し、繊維産業の進歩発展に寄与することとありますので、会員の皆様のご理解とご支援賜りますようお願い申し上げます。